

令和4年度前期学校評価自由意見

【学習指導・評価】

○テスト期間中も自主学習教室が利用出来るといいなと思います。

⇒ 監督者をつける必要があるので今後検討します。

○パワーポイントで授業されると、記憶に残らない。パワポ資料の作成にばかり時間をかけないでほしい。と言っています。

⇒ デジタル教材には、デジタル教材の良さがあるので、いろいろな学習法を併用して授業を行う予定です。

○教科ごとの授業の為、分からないまま進んでしまっていて理解出来ているのか不安です

⇒ 生徒の理解度を授業の見取りや小テストその他で判断して授業を進めています。

○通知表の評定が、どうしてその評価になったのか子供に聞いてもわからないと言うので、先生に聞いて、今後評価を上げる対策も聞くように伝えましたが、そのような対応でよろしいでしょうか？

⇒ 良いと思います。

○学業面での評価が絶対評価ゆえに妥当な評価であるか疑問が残る。実技科目のテストと実技の配分など教科間で異なっている。

⇒ 評価については各教科で評価規準及びルーブリック（評価基準）を決め、生徒に説明をしたうえでそれに基づいて評価を行っています。疑問がある点は質問してください。各教科の特性があり、そのうえで配分等を決めています。

【生活指導】

○子供達(我が子以外含)から聞く話では少なからず、いじめなどの問題はあると感じる。

⇒本校では「いじめは絶対に許さない」という姿勢で指導していますが、年間数件の「いじめ」と判断できる事態が起こっています。「いじめ」が認知された際には、学校として情報共有をし、組織として適正な指導を進めています。

○四中生は校舎内ですれ違うときあまり挨拶をしない印象、他のある中学に行ったらそこは挨拶がとぎれなかった。

⇒「挨拶」は本校でも重点項目の一つとして継続して指導しています。ここ数年コロナ禍の影響もあってか、発声することに積極的でなくなっていると感じます。また、「挨拶」を返すことはできても、自分から、進んでという点ではまだ足りない印象を受けています。社会生活を営むうえでとても大切なことだと思いますので、各ご家庭でもご指導をお願いします。

○委員が毎回同じメンバーで固定されているのはどうかと思う。

立候補で決めるのはいいと思うが、複数候補が出た場合に投票にすると、どうしても現職が有利になる。

多選の禁止(○期まで)等、一部の生徒に偏らないようにするべきと思う。(生徒会はその性質上今のままでいいと思います)活躍できるよう

⇒学校としても多くの生徒に、いろいろなことを経験させ、活躍の場を用意したいと思います。ただし、生徒会組織(役員・委員会)は生徒の主體的な姿勢を尊重することも大切です。それらを両立させながら、より活発な生徒会活動になるよう支援していきたいと思います。

○運用が難しいことは十分承知で、すぐにできることではないと思いますが、部活動の試合等で、公共交通機関を使用するような場所へ出かけるときは、携帯等の通信機器を持って行ってほしいようになりますと安心だと思っています。

特に帰りの時間が未定(試合の結果次第)の時など、居場所が確認できるとありがたいと思います。

⇒基本的には教職員が引率していますので、生徒自身が携帯等の通信機器をもつ必要はないと思います。緊急時には引率の教職員（顧問等）を通して連絡を取っていただければと思います。ただし、競技・活動内容によって顧問からの指示で携帯を持参させる場合もあります。また、特に事情がある場合は顧問の先生に申し出てくだされば許可することもできますので、まずは顧問までご相談ください。

○自転車での通学や部活移動(再登校等)が出来るようにして欲しいです。

⇒現時点では小平市の安全管理により認められていません。

○暑い中の行き帰りの外でのマスク着用を、自分で判断して、必要に応じて外すようにと、もう少し積極的に呼び掛けても良いのでは？と思います。外している生徒は見かけないので。

⇒熱中症のリスクを説明したうえで、国の方針に従って、本校でも指導しています。

○熱中症対策として、部活や試合時には保冷剤や塩分補給のできるもの（塩飴や塩分チャージタブレットなど）、凍らせたパウチ（アクエリアスなど）、補充のためのペットボトルなど熱中症を予防するための物品を各自責任のもと持参してよいか検討してほしいです。

⇒競技によっては持参・持ち込みが禁止されている物もあるかもしれませんが、これからも熱中症対策を第一として各部で指導していきます。

○白い下着について、校則で縛る必要がありますか？

⇒アンダーシャツについては白としていますが、すべての下着を白とは規定していません。標準服は儀式にも使用する準フォーマルな服装です。その場合白いワイシャツの下には、白いアンダーシャツを着るのが社会的には一般的と考えます。校則については、今後、生徒や保護者の考えも参考にしながら検討していきます。

○放課後の部活時の水分（水筒）が足りているか心配になることがあります。水道水でもいいと子供は言うのですが、熱中症が心配です。万が一の時はOS-1の準備などの対策してくれているのか気になります。

よろしく願いいたします。”

⇒常時OS-1の準備など対策は整えています。

【生徒指導】

○全先生を存じ上げませんが現在のクラス担任の先生は真摯に向き合ってくださいっていると感じました。

○いつもお世話になりましたありがとうございます。

○先生方は子供のいい所と直した方がいい所をきちんと見てくださっていると思います。これからもよろしく願いいたします。

○カルガモ教室へは通っていませんが、ちゃんと別室をつくってくださっていること大変感謝しています。高校へのステップアップとしてカルガモ教室への登校を視野に入れて頑張ろうと思っています。”

○楽しく通わせていただいております。ありがとうございます。

○今学期もいろんな行事をしていただき、充実した1学期を過ごせたと思います。ありがとうございます。また2学期もよろしくお願いいたします。

○今年一年生で入学しました。部活動に関して試合情報、会場移動などいきなり自分たちで行う事に親への情報がなく戸惑います。慣れるまで紙ベースの物がなくともメールで保護者に活動の詳細を頂けると間違いがないか確認でき安心です。よろしくおねがいします。

○二年生になって5クラスとなり、1クラスあたりの人数が増えたのは残念です。担任の先生にとっても生徒数が多く、十分目が届かない気がします。

○部活動の事ですが、問題が起きた時に生徒の話を元に話し合いの場を設けて下さった様で、大変感謝しております。お忙しい中、生徒の意見を放置せず迅速に対応して頂いた事で、生徒達自身の内なる意見を伝え合う事が出来た様です。話し合いの重要性を学ぶ事が出来たと喜んでいました。今後も生徒達の主体性を伸ばす教育活動をよろしくお願いいたします。

【学校用端末】

○コロナに感染したり、濃厚接触者となって登校できない期間の授業の補足をほとんどしてもらえない。せっかく端末が1人1台あるのだから、オンライン授業をやったり課題を出してくれればよいが、そういった対応がなく、その間の授業が分からない。塾で対応してもらっている。改善して欲しい。

⇒ 個別の配信はできませんが、授業の様子を配信することを始めています。

○プリントが多く管理が大変です。保護者会出欠等、保護者が記入して提出するものは、このアンケートのようにメール回答できると助かります。

⇒ 全員がメールで回答できるわけではないので、現在はプリントを使っています。

○プリント配布が多すぎると思います。プリント整理が苦手なタイプの子どもへの配慮がなく、授業形態そのものが、ユニバーサルデザインではないと思います。タブレットを活用したり、冊子になっている様な教材を活用するなどして、プリント配布を最小限にして欲しいと思います。

⇒ 教材購入には費用が掛かるので保護者負担を減らすためにも自作のプリントを作る教科もあります。タブレットを使っている教科もありますが、ファイル整理、プリント整理も身に付けてほしい能力なので指導していきたいと思います。

○端末の活用がまだ有意義に行われていないように感じます。コロナ禍において学習が中断することもあり得るので、活用の幅が広がる事を期待しています。

⇒ 少しずつですが使用頻度が増えていっています。デジタルのデメリットもあるのでバランスのよい利用を考えていきます。

○端末の持ち帰りについて、ただでさえ毎日重い荷物で登下校しているのに、大して利用しない端末を持ち帰らせているのは負担になっているようでした。利用方法の再考をお願いしたいです。

⇒ 生徒が休み等になった時の連絡、課題の配信などを考え基本的に家庭にある状況を作るためです。

○端末を家庭学習で活用する方法を子供達に教えていただきたいです。

⇒ 各教科で紹介していきます。

○端末を毎日持って帰るようになったようですが、帰宅後利用することもないようです。普段からカバンは重く、更に今の季節登下校は暑いので、荷物が増えることは子供にとって負担があるかと思います。なぜ端末を持ち帰ることになったのでしょうか？

⇒ 生徒が休み等になった時の連絡、課題の配信などを考え基本的に家庭にある状況を作るためです。

【給食】

○給食について、おいしくない、残食が多いという話を多く聞きます。メニュー、味付けの改善等、成長期の子供達の為に働きかけはしていただけないでしょうか。

給食の味について。子供の感想ですが、以前より改善されているとは思いますが、もっと美味しくなればよいと思いました。

⇒学校給食センターの方も、おいしく食べてもらえるようにメニューの工夫等努力してもらっています。

食中毒防止の観点から、おかずは温かく出せない。弁当なので汁物は出せない等の制限がある中で努力いただいています。

【コロナ対応】

○コロナの感染者が増えてきているので広まらないか心配です。

コロナ禍で大変なことも多い中、日々子どもたちと関わっていただき、ありがとうございます。入学して間もないですが、先生方の子どもたちへの信頼や、風通しの良さを感じます。コロナ禍で校内の様子を見る機会が少ないため、判断できない項目が多く申し訳ありません。今後どうぞよろしくお願い致します。

○コロナ感染の心配もあると思うが、学校公開、運動会など参観は各家庭2名にしても良いと思う。参観に行ってもそれ程多くの保護者が来校していると思えない。

⇒今後も感染状況等に合わせて判断していきたいと思います。

○可能でしたら 学校公開の時など 保護者がたくさん来る日は廊下の上側の窓を開けて頂けると換気が出来て良いと思います。又、ホールなどで保護者が集まる時は どうしても私語雑談が増えてしまうので 始まる前に モニターなどで「私語雑談は お控え下さい」と掲示しておくだけで 私語雑談は減るかと思いましたが。(事前に頂くお知らせに記載してあっても 私語雑談している方が多いので)

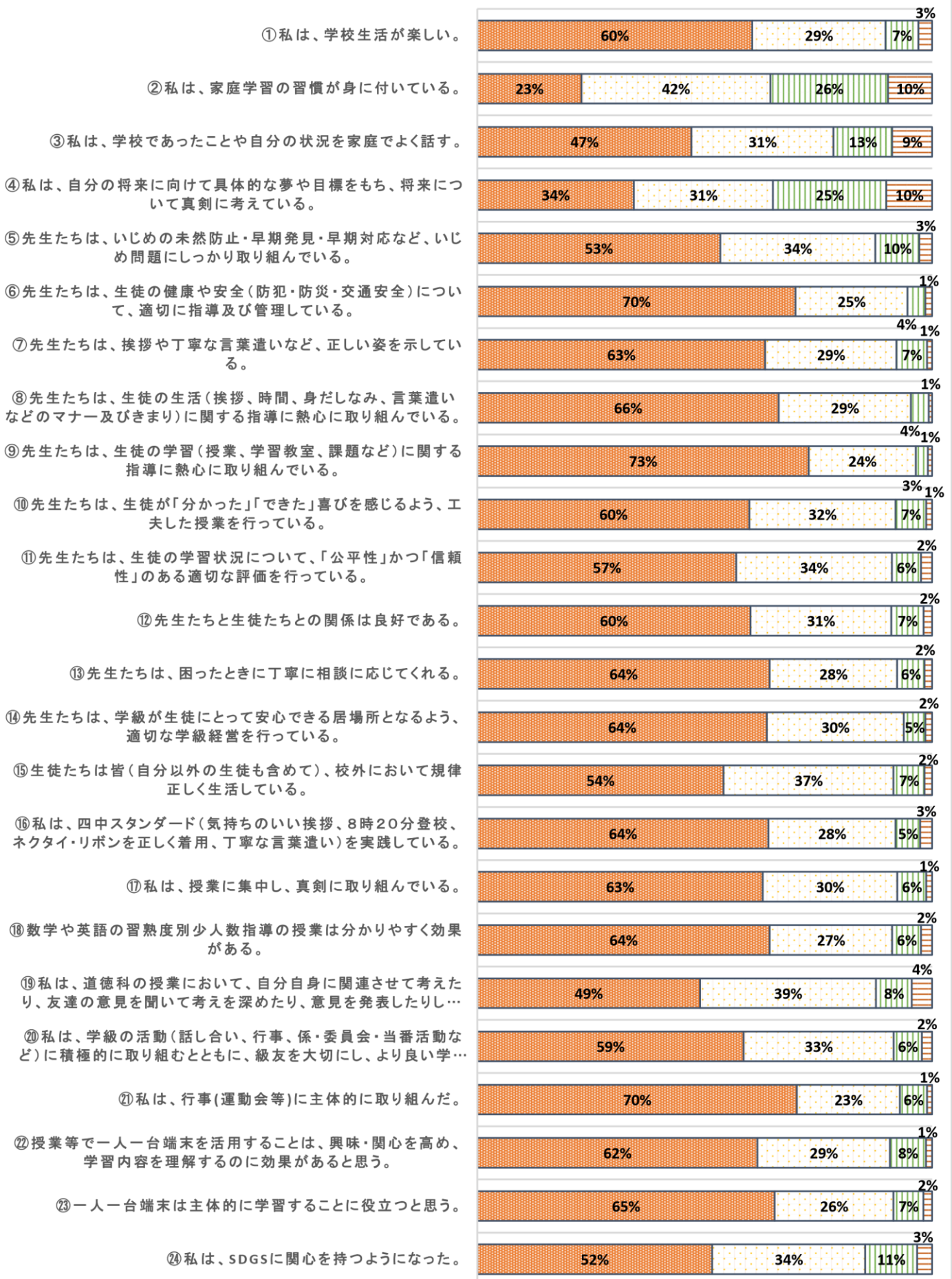
⇒換気や私語等、今後も注意して対応していきます。

○感染防止対策で大変な状況が続く中、毎日楽しく過ごせるような環境を作ってください、本当にありがとうございます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

○母です。最近コロナに感染し、回復しました。抗原検査をしたタイミングが早かったからか、子どもたちへの家庭内感染はありませんでした。上の子の通う高校から、咽頭の違和感があれば登校させないように(家族も同様)という通知があり、咽頭痛はありませんでしたが検査をして早期発見、家庭内隔離となりました。咽頭痛ではなく、咽頭の違和感という表現が早期発見に効果があると実感しました。一例としてご報告いたします。

R4前期「学習と生活」生徒アンケート

■あてはまる □ややあてはまる □あまりあてはまらない □あてはまらない



R4前期「学校評価」保護者アンケート

■(1)そう思う □(2)大体そう思う □(3)あまりそう思わない □(4)思わない ■(5)判断できない

